

Roadster Experience 2025 Winter/Spring 2025.3.1 at MRY



2022年10月からスタートした「ロードスターの助手席体験イベント:Roadster Experience (RE)」は四季に合わせて開催してきました。

昨年4月のRE開催後の話し合いで、無理に一般参加者に助手席にたくさん乗ってもらうことにはこだわらず、メンバーのプチミーティングに、ロードスター初心者や、助手席体験したい人が何人か参加するかも、というゆるいコンセプトでの開催にしよう、ということになりました。

これを受けて、昨年10月の開催では、メディアやCLUB MAZDAのメールマガジンなどの積極的な告知もやめ、RCOJサイトの中のRE紹介案内ページと会報だけで告知。18台の車とドライバー、10名のスタッフと6名のお客さんで、助手席の事前決定は1周目のみ、あとはフリーというゆるいミーティングができ好評でした。

そして今回は夜景を楽しむWinter版。当初の予定日は会場のMRYの都合が合わず、3/1開催に変更したので、Winter/Spring版として開催することに。まずは参加経験者に1ヶ月前に案内。メールの抜粋は下記。

「昨年10月に、ゆるい？エクスペリエンスに移行しましたが、今回から、ドライバー、スタッフ、一般参加者の垣根は無くすことにします。ドライバー、スタッフだけの打ち合わせや食事、試走はありません。参加対象は、ロードスター未体験者を含む購入後2年くらいまでのロードスター初心者、そしてもちろんロードスターベテランのみなさんです。ロードスター初心者については、メンバー以外の参加も受け付けていきます。

ロードスター仲間どうしの交流はもちろん、エクスペリエンスという名称どおり／他の参加者の助手席に乗ってドライブにも行ける／他の参加者を助手席に乗せてドライブにも行ける／そして夜のみなとみらい地区のイルミネーションも楽しめる、そんなプチミーティングとして開催していきます。ドライブはあるので、当日、同意書への署名は継続します。夕食は各自持参または、事前申込があれば、崎陽軒の季節限定弁当「おべんとう春」860円を事務局が手配します。弁当目的でもOKです。笑」

参加者全員同列で、初心者だけ自己申告、ということにしました。そして、参加申込はGoogleFormを初利用。参加費500円/名はOPEN INC SHOPサイトで事前支払い。入金確認だけ事前チェック。とりまとめ作業が楽で、もっと早く使えばよかった。笑。

結果、今回の参加は、28組34名という結構な規模になりました。同伴者5名＋飛び入り参加2名を除いた全員がRCOJメンバーです。うち、6名(＋同伴者3名)がロードスター初心者(自己申告)でした。崎陽軒弁当は28食。笑。

1週間前には当日のスケジュールなど、参加者にご案内メール。「助手席がいなくても、他の車と一緒にドライブにでかけることも問題ないです。1周もドライブに行かないという選択肢もあります。今回のスペシャル？コンテンツは、納車から1週間の35周年記念車のソフトトップ&RF各1台。」などを伝えました。

<3月1日(土) スケジュール>

16:20 MRY集合、車はオープンギャラリーに駐車を受付、同意書提出(愛車初参加の方は車検証コピー、任意保険証券コピー提出)

16:30 開会～自己紹介。ロビー(ホワイエ)にて崎陽軒弁当配布。

17:00 集合写真後、懇親、ドライブスタート(参考 日没17:37)ドライブは会場からみなとみらい地区まで往復約30分のコース。夕食時間も原則free。駐車場、ロビーで、参加者どうしで、懇談懇親。(19:00-19:05 MRY敷地から、とっても小さく見える横浜スパークリングトワイライト5分間の花火見物)

19:20 閉会

今回も五味さんをお願いして、初心者の識別ができるよう名札ケースに入れる初心者札を製作。名札部分はそれぞれ持ち帰りで、次回以降も再使用します(笑)。五味さん、ありがとうございました。会場内は、1週間前に納車の茂田くんの35th車RFを展示車にして、そのまわりに、テーブルをランダムに配置。事前に初心者のテーブル番号だけ指定しました。そこにベテランたちが自由に散って行って、テーブルごとに顔見知りになってもらいました。ま



ずは自己紹介から。それぞれのアピールタイムもあります。笑。濱田さんは、実は2024春のREに一般参加して、今年35th車ソフトトップを契約して入会。こちらも1週間前に納車の車体。集合写真のセンターにおいてもいただきました。よい記念(茂田くん濱田さんからのお便りはP8参照)。集合写真後に弁当タイムになりその



後も、各テーブルでの懇親が続き、あまりにドライブに出かける気配がなかった(それだけ話を楽しんでいたよう)ので、ドライブをすすめたり(笑)。その後はでかけたり、話し込んだり、それぞれ楽しんでいたよう。吉浜くんからのお便り。

久しぶりのエクスペリエンス参加でしたが、今からは趣向を変えていい具合に「ゆるい」感じでの開催とのこと。まさにプチミーティングの様相でいい感じに気の抜けた楽しいエクスペリエンスでした。

今回私のNAに同乗してくれたのは当日参加という気合の入った若者。まずは彼のNDRFで夜の横浜を一周。NDの剛性感と快適さを堪能した後に私のNAへご招待。助手席に座った直後か



らNAをべた褒めしてもらい、いい気分になったところでドライブコースへ出走。私と親子ほど歳の違う彼ですが、やはりロードスター乗り。車内でも話題が尽きることなく、何もかも楽しそうにしてくれるのでこちらとしても嬉しい限り。さらにNDRFに同乗直後ともあり、私も改めてNAの軽快さやクルマとの一体感を感じることできた楽しいひと時でした。あまりの楽しさに予定時間を超えての帰着となりましたが、おかげで花火は車内から見ることに。これもロードスターならではの特権(笑)。

オーナーの世代もクルマの年式もかけ離れたドライブでしたが、いろいろ話した結果「とにかくロードスターは楽しい」「一生ロードスターに乗り続けたい」ということで意見が一致。なにより今どきの若者がNAにも興味を持ってくれたことが嬉しかったです。

さて今回の感想(問題点?)として思ったことは、時間が足りなかったという点でした。約3時間の開催時間で約30分のドライブコースだと計算上は3～4回のドライブができるはずですが、道路状況など考えると予定通りにはいきません。私も助手席同乗で1回、ドライバーとして1回の2回しか周回できませんでしたが、やはりあの時間では2～3回が限界かも。ただ、ドライバーによっては「もっと走りたいかった」、初心者の方は「もっといろんなロードスターに乗ってみたいかった」という感想があるかもしれません。

夜のドライブもいいですが、今までのように昼～夕方までの開催の方がいいのではないのでしょうか？昼間の方が安全に走れるし、夕方になれば夜景も楽しめる。開催時間が長ければいろいろ余裕も持てるし、ミーティングするにも明るいうちの方がクルマの周りで集まって話も弾むかと思います。また、ドライブする時間の足りなさは開催時間の問題や道路状況もさることながら、走り出す時間が遅くなってしまったのも原因かも。イベント慣れていない初心者の方に「乗りたいロードスターのオーナーと直接交渉してください」というのはハードルが高かったかもですね。自分もそうですが、最初はなんていうのか戸惑いもあり、これといった動きができずにテーブル席で話し込んでしまいがちで遅くなってしまった感がありました。

今までのようにドライバーと同乗者の組み合わせを決めてしまうといい感じの「ゆるさ」がなくなってしまうので、ドライバーを型式別に分けるとか、ドライバーと車両の紐付けをわかりやすくする(自己紹介だけではなかなか覚えられません)等の対策ができれば、その後の同乗交渉もスムーズに流れ、ミーティングとでもお互い話し



やすくなるかもしれません。

とはいえ今までとは違う「ゆるい」感覚はとても楽しく心地よかったので、また次回も皆さんと一緒にドライバーとして参加したいと思います。皆さん、楽しいひと時をありがとうございました。

0404033 吉浜明夫(52, 神奈川)

次回2026冬はちょっと早めに集まって4時間コースにしますかね。やっぱり夜景は楽しみたい



ので。その前に2025秋も時間拡大してみましよう。自己紹介は愛車の前でやるのがよいかも。

花火好きな私の個人的な今回の目玉は、大さん橋で7時から5分間だけあがる花火を、とても小さくしか見えないけれど、MRY敷地から楽しむこと。規模の小さい花火なので、高く上らず、敷地の中でもピンポイントの箇所、他社の建物のすきまからしか見えないことを、大鶴くん1月に寒い中、事前確認してました(苦笑)。当日は時間通り、参加者を引率してその場所まで行き、皆でワイワイと観賞。「ちっちゃいけど音も聞こえたし、なんかみんなで見るのが楽しかった」という声が聞こえてよかったです。昔、横浜の大規模な花火大会の日に、MRYの海側建屋で納涼祭を開催していました。そこにも参加していたメンバーから、「納涼祭思い出しますね。またやりたいですねえ」の声も。同感。8月はイベントないし、検討します。笑。

まずは、参加者に今回のやり方に賛同だけけたようでホッとひといき。もっとよい時間を過ごせるよう、これからいろいろまったりと改善していきますよ。次回RE2025Autumnの日程は、秋のイベントが立て込む中、9/28(日)開催の予定。あなたもぜひ。

RE 2025 Winter/Spring参加名簿 (50音順)

2207007池澤迅吾、2502003梶間博敬、9605057片桐久文、9806018片桐美鈴、9806017片桐博也、2404011木村寛(初心者)、2111005来田恵里子、江澤匠、2402005小嶋健一、2501014小林敦史(初心者)、小林和久(メディア 水落知人)、1607007五味俊夫、山内瑞子、2201006齋藤圭司、2402009齋藤忠男、齋藤陽子、2301009指田直人、2404021佐多真由美(初心者)、竹本幸太、2501004坪内駿弥(ラスト飛び入り)、9910009茂田直大、2211006島田学、2502007佐伯亜希英、1902023進藤和博、2406002竹城真一(初心者)、2404016竹村幹男、9801001田中久介、9811012千葉教生、0002008手塚正臣、0908003羽生哲哉、9607060浜口徳樹、2501005濱田晴行(初心者)、1901015諸岡義功、山本真矢(初心者)、0404033吉浜明夫、水落正典